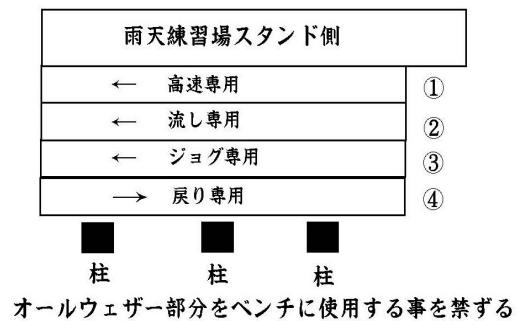


競技注意事項

- 2024年 日本陸上競技連盟の規則・競技注意事項に準じて行う。
- 招集について
 - すべて競技場所(現地)とする 招集開始時には集合していること。
 - (1) 招集時間 招集開始 完了
トラック競技 20分前 10分前
フィールド競技 40分前 30分前
 - (2) 招集は必ず本人が行い、代理による招集は認めない。遅れた者は出場を認めない。但し、同時に他種目に出場する場合は、その旨をあらかじめ競技者係(招集)に申し出ること。
 - (3) リレー種目のオーダー用紙は招集完了1時間前までに本部席に提出し、その上所定の時間に現地招集を受けること。(用紙は受付に用意する)
 - (4) リレー種目は4人のユニフォームを揃えること(同色系のユニフォームでも可とする)。
 - (5) 電子機器類の競技場への持ち込みを禁止する。(携帯電話、音源)
- トラック種目とフィールド種目を兼ねる者は、トラック種目を優先する。但し、その場合は必ずフィールド審判員に申し出て許可を受けること。
- トラック種目は予選を行い、タイムレースで決勝進出8名を決定する。リレー種目は決勝タイムレースとする。なお、800m以上の長距離はタイムレースとし、上位タイムで順位を決定する。
800m以上の種目は腰ナンバーカードを渡すので、右腰やや後方に着用のこと。
フィールド競技(走高跳・棒高跳を除く)は3回の試技とする。
投てき競技は砲丸投を除く種目は投てき場で行う。
- 表彰式は小学生の部3位までしか行わない。8位入賞者(チーム)は、本部席まで賞状を取りにくること。(1位にはメダル・一般高校は3位まで、その他は8位まで賞状を授与する)
- 競技会での傷害については、応急処置のみで、以後の責任はもたない。
- 競技場・観覧席ともにゴミは各自が責任を持って持ち帰り、競技場内には一切残さないこと。
- 持ち物は、各自の責任で管理すること。
- スパイクのピンは全天候性走路専用ピンでトラックは9mm、フィールドは12mm以下のものを使用のこと。
招集時にチェックする。
- 投てき練習は、競技場内で実施するので、競技場周辺での練習を厳禁する。
- バーの上げ方(天候により変更あり)
 - 〈走高跳〉中学・高校・一般
男 1.35 (練習) 1.40 1.45 1.50 1.55 ……(5cmきざみ)
女 1.15 (練習) 1.20 1.25 1.30 1.35 1.38 ……(3cmきざみ)
 - 〈棒高跳〉中学・高校・一般 (女子についてはその場で決定)
2.10 3.20(練習) 2.20 2.30 2.40 2.50 2.60 (10cmきざみ)
- フィールド競技計測ライン
 - 1回目は全員計測するが、2回目からは計測ラインを超えた者のみ測定する。計測ラインは、1回目の結果から決定し、選手に通告する。
走幅跳・三段跳のピットは、トラック側よりAピット、Bピットとする。

13. ウォーミングアップは第二競技場を使用のこと。
14. 雨天練習場は衝突事故に十分注意の上、使用のこと。



開始式次第

1. 開式通告
2. 挨拶 松阪陸上競技協会
3. 審判長注意
4. 閉式通告